

令和2年4月28日

令和2年度第1回生涯学習センター理事会議事録

日 時：令和2年4月15日（水）18時30分～22時00分

会 場：Web会議

出席者：千葉理事長、中川副理事長、井阪局長、芳本局長、射場局長

欠席者：金尾監事

陪席者：村西理事（大阪府理学療法士会副会長）

書 記：木村

【議題】

1. 承認事項

- 1) 令和元年度第10回理事会及び令和2年度第1回臨時理事会の議事録について
両日の理事会議事録において、資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

- 1) 各局事業進捗
事務局より資料の提示があった
- 2) 第31回府学会及び第1回研修集会収支決算報告の修正について
千葉理事長より、資料参照の上報告があった。修正点については既に関係各所に報告済みであり、今後は次期担当者へ申し送り、会計処理担当者との連携等リスク管理に努めたいとした。尚、すでに大阪府及び大阪市への事業報告は済ませ、書類の差替えを行っている。

3. 審議事項

- 1) 【継続審議】学術誌名の選定について
芳本局長より説明があった。候補となっている名称は一般公募より選定されたものであるが、府士会の意見を求めも決定する方向である。
- 2) 研修部主催研修会開催の当面延期について
射場局長より資料について説明があった。本議案についてはR2年4月8日に電子承認済み、本理事会にて追認された。
審議の結果、原案の通り承認された。
- 3) 学会開催について
中川副理事長より、令和2年度第1回臨時理事会にて検討された本件に関して再審議の要請があり、全員異議なく審議が進められた。
共催である府士会では新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）拡大防止策に係る自粛要請を6月までとしており、以降の判断も同時期とされている。現在準備を進めている大会運営側としては、その時期の判断では運営に支障をきたし、発表者並びに会員に不利益となる可能性ある。そのため、感染防止策としてWeb会議システムの導入を考慮した上で学会を実施するとの意見があった。また、同時期に開催予定である研修集会についても可能な限り実施する方向性についても示唆され、担当理事に意見が求められた。担当理事からは感染防止策としてオンデマンド方式などの利便性を吟味し、講師の承諾を得た上で検討していきたいとのことであった。
結果、本議案における決議は審議の上、承認された。

4) 【継続審議】 新人奨励発表会の中止・順延について

芳本局長より原案について説明があった。COVID-19 拡大防止の影響により中止・順延となった今年度の発表会を次年度と合同で開催することに関して、理事より、市区町村士会の意見が必要であると指摘があった。特に前年度も同様に中止となった市町村士会では 3 期分の実施が必要となり、運営上の問題が発生する可能性がある。まずは各市区町村士会に発表者数等、運営上に必要な情報を提供し承諾を確認の上、再審議となった。

5) 新人教育プログラムの中止・順延について

芳本局長より説明があった。研修会は 2 回を予定している。第 1 回 5 月 31 日については電子承認により順延が確定しており、第 2 回 8 月 10 日の研修会も同様に順延とする意見で全会一致の上、承認された。

6) 【継続審議】 市区町村士会新人教育プログラム拡大開催について

芳本局長より、原案について説明があった。COVID-19 拡大防止の影響により順延となった研修会のポイント履修については、協会の規程に準じたルール設定などの内規を府士会と共有する必要があると理事より指摘があった。

7) 【継続審議】 第 2 回定時総会開催方法について

井阪局長より、原案について説明があった。審議の結果、Web 会議システムを導入し実施すると承認された。ただし、開催時期については事務局で検討し後日報告すること。

8) アイティプランニングとのシステムサポート契約について

井阪局長より説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

9) カード決済の払い戻し処理について

井阪局長より原案通り説明があった。原案中の①②の解釈を変更し、原則的に協会のキャンセル規定に倣い、①原則として参加申込後の返金は出来ないこととし、②イベントの中止または延期についての振込手数料はセンター負担とし、全額を返金するが、中止または延期についての返金については、敢えてキャンセルポリシーには記載せず、状況に応じて判断することで、承認された。尚、上記の①のみの記載では業者委託による登録が進まない場合、②をキャンセルポリシーに追記することとする。

4. 懇談会

なし

5. その他

なし

(一社)大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【報告】

提出者	千葉一雄	職名	大会長																
議題	第31回府学会及び第1回研修集会収支決算報告の修正について																		
内容及び提出趣旨	標記の件について、収支決算後に協会より入金された参加費が未計上であったため修正を行いましたのでご報告致します。 尚、本件について、大阪府と大阪市へ事情報告を行い書類を差替えることで承諾を得ております。 <table><thead><tr><th></th><th>修正前金額</th><th>修正後金額</th><th>差額</th></tr></thead><tbody><tr><td>学術大会</td><td>2,324,986 円</td><td>2,427,025 円</td><td>+102,039 円</td></tr><tr><td>研修集会</td><td>1,541,822 円</td><td>2,341,611 円</td><td>+799,789 円</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>901,828 円</td></tr></tbody></table> 添付資料:有				修正前金額	修正後金額	差額	学術大会	2,324,986 円	2,427,025 円	+102,039 円	研修集会	1,541,822 円	2,341,611 円	+799,789 円				901,828 円
	修正前金額	修正後金額	差額																
学術大会	2,324,986 円	2,427,025 円	+102,039 円																
研修集会	1,541,822 円	2,341,611 円	+799,789 円																
			901,828 円																
理事会での意見・内容等	修正点については既に関係各所に報告済みであり、今後は次期担当者へ申し送り、会計処理担当者との連携等リスク管理に努めたいとした。																		
審議結果																			
備考	対応部局または理事氏名 千葉 一雄 理事長																		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	芳本康司	職名	教育局長
議題	学術誌名「総合理学療法学」提案		
内容及び提出趣旨	<p>学術誌を発刊するに当たり、学術誌名を</p> <ul style="list-style-type: none">・地方士会が所属会員に向け発行する雑誌というイメージを払拭し、広く全国的に周知してもらえるような学術誌を目指すという意味で「大阪」の文字はあえて名前に入れない・理学療法に関する研究分野は、臨床だけではなく基礎や教育など多岐にわたり、それらを広く網羅するという意味で「総合」という文字を入れたい <p>という理由で「総合理学療法学」としたく、審議をお願いいたします。</p>		
理事会での意見・内容等	候補となっている名称は一般公募より選定されたものであるが、最終決定は府士会の意見を求めるべきとの指摘があった。		
審議結果	審議の結果、継続審議となった。		
	対応部局または理事氏名 芳本 康司 教育局長		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局長
議題	生涯学習センター 研修部主催 研修会開催の当面延期について、士会ニュースでの告知について		
内容及び提出趣旨	<p>6月に下記の研修会を予定しておりましたが、コロナウイルス感染拡大が深刻な状況を鑑み、当面延期と判断したいと思えます。 その場合、士会ニュースへの案内も「当面延期」のものと差し替えたく存じます。ご承認いただけますでしょうか？</p> <p>① 6月20日(土) 14:30～17:30 テーマ「CAD/CADを用いてシステム化された知覚連動スキルインサート」 導入編 講師 秦 康司氏(株式会社バンキフ)</p> <p>② 6月21日(日) 9:00～12:00 テーマ「心疾患をどのように評価し、どのように対応するか～リスク管理と理学療法の実際」 講師 高橋 哲也氏(順天堂大学)</p> <p>③ 6月21日(日) 9:00～12:00 テーマ「呼吸器疾患の運動制限因子を考える」 講師 堀 竜次氏(森ノ宮医療大学)</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果	R2年4月8日承認され、第1回理事会にて追認された。		
備考	対応部局または理事氏名 射場 一寛		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	中川 法一	職名	副理事長
議題	第32回大阪府理学療法学会、および第2回生涯学習学会の開催について（開催様式の変更等）		
内容及び提出趣旨	過日に、6月11日での判断との結論を得た掲題であるが、社会状況は更に悪化し、大阪府下に緊急事態宣言は発出されるに至った。 そこで、再度開催について審議を頂きたい。		
理事会での意見・内容等	共催である府士会では新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）拡大防止策に係る自粛要請を6月までとしており、以降の判断も同時期とされている。現在準備を進めている大会運営側としては、その時期の判断では運営に支障をきたし、発表者並びに会員に不利益となる可能性ある。そのため、感染防止策としてWeb会議システムの導入を考慮した上で学会を実施するとの意見があった。また、同時期に開催予定である研修集会についても可能な限り実施する方向性についても示唆され、担当理事に意見が求められた。担当理事からは感染防止策としてオンデマンド方式などの利便性を吟味し、講師の承諾を得た上で検討していきたいとのことであった。		
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名 中川 法一 副理事長		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	芳本康司	職名	教育局長
議題	2020 年度 新人症例発表会 中止・順延について		
内容及び 提出趣旨	<p>新型コロナウイルス感染が拡大する中、日本理学療法士協会の推奨もあり、今年度の新人症例発表会を開催できていない支部があります。</p> <p>今年度内に開催する目途もつけがたい状況で、今年度新人症例発表未実施の支部は、その開催を次年度へ先送りし、次年度の新人症例発表会に今年度の発表を追加して開催することとして進めたい。</p>		
理事会での 意見・内容等	<p>COVID-19 拡大防止の影響により中止・順延となった今年度の発表会を次年度と合同で開催することに関して、理事より、市区町村士会の意見が必要であると指摘があった。特に前年度も同様に中止となった市町村士会では 3 期分の実施が必要となり、運営上の問題が発生する可能性がある。まずは各市区町村士会に発表者数等、運営上に必要な情報を提供し承諾を確認の上、再審議となった。</p>		
審議結果	<p>継続審議となった。</p>		
	<p>対応部局または理事氏名 芳本 康司 教育局長</p>		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	芳本康司	職名	教育局長
議題	2020 年度新人教育プログラム（9 月末までの計画）中止（延期）について		
内容及び提出趣旨	新型コロナウイルス感染が拡大する中、9 月までに企画のある新人教育プログラム研修会は協会の基準に準じ、中止（延期）したい。 予定では 第 1 回新人教育プログラム研修会 5 月 31 日（日）（中止確定済） 第 2 回新人教育プログラム研修会 8 月 10 日（月） の 2 つの研修会が該当します。 ただし、今年の新入会者が 2020 年度で終了できる様、別途計画をいたします。		
理事会での意見・内容等	研修会は 2 回を予定している。第 1 回 5 月 31 日については電子承認により順延が確定しており、第 2 回 8 月 10 日の研修会も同様に順延とする。		
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	芳本康司	職名	教育局長
議題	2020 年度新人教育プログラムの市区町村での開催について		
内容及び提出趣旨	<p>新型コロナウイルス感染が拡大する中、9 月までに企画のある新人教育プログラム研修会（5 月 31 日（日）、8 月 10 日（月）の 2 研修会）は協会の基準に準じ、中止（延期）の提案をした。（前審議事項）</p> <p>ただし、今年の新入会者が 2020 年度で終了できる様、10 月以降、各市町村で新人教育プログラム研修会の拡大開催を行いたい。現在 C 項目に限っているが、今回は特別な状況と判断し C 項目以外の項目でも開催を許可頂きたい。</p>		
理事会での意見・内容等	COVID-19 拡大防止の影響により順延となった研修会のポイント履修については、協会の規程に準じたルール設定などの内規を府士会と共有する必要があると理事より指摘があった。		
審議結果	継続審議となった。		
	対応部局または理事氏名		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター理事会議題

【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	第2回定時総会開催方法について		
内容及び提出趣旨	新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた大阪府知事の緊急事態宣言を受け、2020年6月14日(日)開催予定の第2回定時総会開催方法について府士会熊崎会長、岩見事務局長、吉田顧問(府士会監事)と協議した。今回の総会運営については、3蜜(密集、密室、密接)を避けるため、議決権行使の方法は、書面投票及びリアル投票(総会議場での投票)の2つの方法で行う。WEB投票については、なりすまし、情報流出、通信障害発生などの心配と、開催中の作動問い合わせや定足数のカウントの手間など総会進行に影響が出ると考え採用は難しいため見送ることとなった。また、吉田顧問より画面を通じての挙手は決議をとるための手段として好ましくないとの意見があった。		
理事会での意見・内容等	Web会議システムを導入して総会を開催する意見があった。ただし、開催時期については事務局で検討し後日報告することのこと。		
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名 井阪 美智子 事務局長		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター理事会議題

【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	アイティプランニングとの事務所運営サポート契約について		
内容及び提出趣旨	センター事務所の通信システムに係る相談及び運用について、これまで府士会が契約するアイティプランニング社(システム運営管理会社)に無料で事務所の運営に必要なサポートを受けていましたが、サポート利用回数が増えたことから、正式に事務所の運営サポートを契約したいと考えています。ご審議のほどお願いいたします。		
理事会での意見・内容等			
審議結果	原案の通り、承認された。		
	対応部局または理事氏名		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	カード決済の払い戻し処理について		
内容及び提出趣旨	カード決済代行 GMO ペイメントサービスの利用について、キャンセル料の取り扱いについて決める以下の2点について審議をお願い致します。 ①本人都合による場合の払い戻しについては、振込手数料を差し引いた金額を返金する。 ②イベントの中止・延期の場合の払い戻しについては、全額を返金する。		
理事会での意見・内容等	①②の解釈を変更し、原則的にキャンセルによる返金は無しと表示するべきとの意見があった。上記の記載では業者委託による登録上問題がある場合は、②を追記することとする。		
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名		
備考			